

WRAYMER Biological Slide Set C10

生物プレパラートC10

結合組織セット

取扱説明書

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございました。

本製品の性能を十分に発揮させるためおよび安全確保のため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
製品使用時には、常にお手元に置いていただき、お読みになったあとも大切に保管してください。

I. 概要

本セットは線維組織や軟骨組織など代表的な結合組織10種を高品質なプレパラートに仕上げてセットしています。生物学・医学分野の教育材料として適しています。

II. プレパラートの内容

C01 線維組織 ラットの尾（縦断標本）ヘマトキシリン・エオシン重染色

皮下組織などに見られるコラーゲン線維を多く含む組織です。

C02 弾性線維組織 雄牛の靭帯（横断および縦断）ヘマトキシリン・エオシン重染色

弾性線維組織は伸長性が高くコラーゲン線維を多く含んでいます。靭帯や腱にみられます。

C03 膠様組織 ヒトの臍帯（へその緒）（切片）ヘマトキシリン・エオシン重染色

胎生期に存在する未分化な結合組織です。特に臍帯の膠様組織はワルトンゼリーと呼ばれる大型の線維芽細胞とコラーゲン線維で構成された構造がみられます。

C04 疎性結合組織 ウサギの皮膚（全載標本）ヘマトキシリン・エオシン重染色

コラーゲン線維の量が比較的少ない組織で、皮下組織のほか消化管の粘膜や骨髄にみられます。

C05 細網結合組織 ウサギのリンパ腺（切片）ヘマトキシリン・エオシン重染色

リンパ節や脾臓などにみられる組織で、細網線維が網目状に分布した構造をしています。

C06 脂肪組織 ウサギの腹部（全載標本）ズダンⅢ染色

脂肪組織は、脂肪細胞により構成される組織で皮膚下や内臓の周囲に分布し、保温やエネルギーの貯蔵の役割を持ちます。

C07 硝子軟骨 ウサギの気管（切片）ヘマトキシリン・エオシン重染色

硝子軟骨は気管、喉頭、助軟骨等に見られる軟骨です。組織中に散在する軟骨細胞は軟骨小腔内にみられます。

C08 弾性軟骨 ウサギの耳（切片）ヘマトキシリン・エオシン重染色

弾性線維を多く含む弾力のある軟骨で、外耳道、耳管、喉頭蓋軟骨等に見られます。

C09 線維軟骨 イヌの椎間板（切片）ヘマトキシリン・エオシン重染色

コラーゲン線維が多く含まれる軟骨で、椎間板、恥骨結合、関節円板、関節半月等に見られます。

C10 硬骨 ヒトの大腿骨（横断標本）鍍銀法

細胞間質にカルシウム塩を多量に含む固い組織です。ハーバース管を中心として骨小孔が同心円状に並び構造をしています。骨小孔内には骨細胞があります。

III. 染色色素について

ヘマトキシリン・エオシン重染色

ヘマトキシリンは細胞核を青紫色に染色し、エオシンは細胞質・線維・赤血球などを赤色に染色します。

鍍銀法

細網線維や神経原線維を銀錯体により黒色に染色する方法です。

ズダンⅢ染色

組織内の脂肪を染色する方法で、中性脂肪をズダンⅢにより橙黄色～橙赤色で染色し、ヘマトキシリンで核を青色に染色します。

IV. 安全に正しくお使いいただくために

- ◆プレパラートが入っているケースを開けるときは上下方向を間違えないように気を付けてください。ケースの蓋にはロゴシールが貼られています。
- ◆プレパラートはガラス製です。容易に破損します。プレパラートの辺縁で手を切らないように注意してください。
- ◆この製品を持ち運ぶときは、落としたり、衝撃を与えたりしないようにしてください。けがやプレパラートの破損の原因となります。
- ◆プレパラートを顕微鏡で観察するときはステージに上下逆に置かないよう注意してください。カバーガラスがついている面（もしくは試料名が書いてあるシールが貼ってある面）が、顕微鏡の対物レンズ側になるように置きます（上下逆に置いた場合、高倍率の観察時に焦点が合わないことがあります）。
- ◆顕微鏡での観察時にプレパラートに対物レンズをぶつけないよう注意してください。標本や対物レンズが破損することがあります。
- ◆プレパラートにはカビがつくことがあります。観察が終わったらケースに入れてください。カビが発生しやすい場所での使用や保管は避け、長期間使用しない場合でも数ヶ月に一度は点検してください。
- ◆プレパラートを高温多湿の場所や直射日光の当たる場所では保管しないでください。
- ◆プレパラート表面を手で触ったり拭いたりしないでください。
- ◆プレパラートが汚れた場合は、レンズペーパーなどで標本面を拭いてください。汚れが取れない場合は、プレパラートに軽く息を吹きかけてから再度レンズペーパーなどで標本面を拭いてください。汚れが強い場合はレンズクリーニング液などを併用してください。
- ◆長時間強い光に当て続けると、標本が退色することがあります。観察後はケースに入れて保管してください。
- ◆乳幼児の手の届かない所に保管してください。

V. パッキングリスト

名称	数量
生物プレパラート	10
プレパラートケース	1
取扱説明書	1

VI. 検査証明書

検査官	梱包者	日付

その他

- ◆本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
- ◆本書の内容については、将来予告無しに変更することがあります。
- ◆本書の内容については万全を期して作製いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記入漏れなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。

WRAYMER

株式会社レイマー

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-8-15 野村不動産大阪ビル6F

TEL 06-6155-8230 FAX 06-6155-8450

E-mail arch@wraymer.com

Instruction Manual for Biological Slide Set C10

3rd Edition 20160112